

特定非営利活動法人 日本寧夏友好交流協会



団体の活動、セールスポイント

●32年たって大きく変わった寧夏

1993年に島根県と寧夏回族自治区が友好交流協定を結んで以来、30年を経過しました。交流開始当初、田舎だった首府の銀川市の街は今や高層ビルが林立し、電気自動車があふれ、複数の新幹線網を持つ都会となりました。



●広がる交流の輪

協会は設立して12年になりますが、寧夏との交流を行っている島根県内の行政、大学と定期的に情報・意見交換を行っています。(島根県、松江市、浜田市、島根大学、島根県立大学)。

団体から寄附者へのPR

32年に亘る交流により寧夏では、「日本と言えば島根」と、抜群の知名度を得ています。日中間は政治的には冷え込みが続いていますが、経済、文化、技術など切っけは切れない間柄であり、市民が交流によって紡ぐ絆によってこれらを支えていくことができます。ご希望があれば機関誌や行事案内等を送付いたします。

寄附を受けて取り組みたい事業

これまでに寄附を活用して実施した事業

●緑化・芸術等各種交流の継続

協会では、コロナ禍前まで毎年訪問団を派遣し、日本の黄砂の遠因にもなっている寧夏の砂漠での植林や学校訪問などを行ってきました。また、寧夏からの大学生や小学生の訪問団や芸能団の受け入れも行ってきました。

ようやくコロナ禍が明け、中国訪問のビザ免除も再開されたことから訪問団の派遣・受け入れを始めたいと思います。

●経済交流の推進

寧夏の特産品であるクコの実やワインの国内拡販の取組みに力を入れたいと思います。



団体の目標

●交流への参加者を増やす

コロナ禍で寧夏訪問ができない中でも多くの方に入会していただき、寧夏出身の方々との交流会など国内開催のイベントに参加してもらいました。しかし、やはり皆さんには是非観光開発が進む寧夏に訪問して現地の方と交流していただきたく、ツアーの企画・募集を行います。

●市民交流の相互化

従来寧夏からの訪問団は、政府や大学関係者が中心でしたが、コロナ禍の直前には小学生も来県しました。これからは、寧夏から市民の訪問団を受け入れ、市民間交流に多くの方に参加いただきたいと思います。



〒690-0012 島根県松江市古志原 6-10-53
tel 070-5307-5442
fax 0852-26-6626
mail info@j-neika.org
hp <http://j-neika.org>